



## 1人1端末のタブレットを貸与！



昨年の4月。新型コロナウイルス感染症により全国の学校が2ヶ月に及ぶ臨時休校となりました。その中で、国際的に見ても、日本の教育現場における整備の遅れが如実になったのが、オンライン学習の環境でした。

その結果、国内では、私学と比較すると圧倒的に遅れていた公立学校のICT環境が、まさに急ピッチで整備されてきています。

『GIGAスクール構想』として、先日、保護者の皆様には配付させていただきましたが、1人1端末のタブレットを学校から貸与いたします。タブレットは、低学年用と高学年用の2種類あり、1年から3年生までの3年間、そして4年生から6年生までの3年間は、自分のタブレットとして、同じタブレットを使用していきます。

問題は、大きくわけて2つあります。

### 1点目は、有効活用ということです。

機器は入っても、どう使うか、どういった使い方が有効かなど、その活用方法は多くの学校が抱えている課題です。この部分は、せっきくの1人1台の端末なので、職員で研修を深めながら有効活用できる方法を研究していきます。



### 2点目は、機器の破損、紛失等のことです。

今後、自宅にタブレットを持ち帰り学習に使用することもできます。(これは今すぐということではなく、全家庭がインターネット利用可能な状態になった際の話となります)

しかし、自宅に持ち帰った際、タブレットを落としてしまった、踏んでしまった、水がかかってしまった等、いろいろなトラブルが発生してしまうのではないかと心配しています。

「貸与」という形をとりますので、故意、あるいは重大な過失があった場合については、「弁償」というような話になっていきます。

ただ、破損した際、すべてがすべて『破損=弁償』という形にはならないとは思っているのですが、一定のリスクを抱えていただくこととなります。

大切なことは、子どもたちに、「大切な機器なんだ。大事に扱わないといけないんだ。」ということ、子どもたちに理解させることだと思っています。持ち帰った際は、ぜひとも、お子さんにその旨話してやっていただきたいと思います。

よろしく願いいたします。



# 3年生が有子山へ！

5月7日（金）、時折小雨が降ることもあったのですが、3年生が6名の保護者ボランティアさんにご協力いただき、有子山に登りました。

半数以上の子もたちが、これまで登ったことがあるということだったのですが、有子山の登山道はなかなか急傾斜でハードな道が続きます。足を進める度に、汗が流れ落ちました。

登頂開始から約50分。やっと、頂上に到着！目の前に広がる出石の町並み。そして、眼下に見える弘道小学校も発見！素晴らしい眺めに、これまでの疲れがふっとびました。

自分たちが住んでいる出石の町は、こんなふうになっていたんだということが理解できたようです。よい勉強、そして、よい思い出になりましたね！



## 5年生の自然学校は、 6/2（水）～6/8（火）までの 2泊5日で実施します。



『緊急事態宣言』の延長を受け、当初予定から2日間スライドさせ、6月2日から自然学校を行う予定です。

今年は、泊は兔和野高原野外教育センターで2泊し、残り2日間は日帰りで行います。

ただ、気になるのは『緊急事態宣言』の行方です。再延長だけは避けたいのですが、これだけは…。

### 《主な活動内容》

1日目（6/2）； 兔和野高原…オリエンテーション、飯ごう炊さん

2日目（6/3）； 兔和野高原…飯ごう炊さん、ウォークラリー、  
キャンプファイヤー

3日目（6/4）； 兔和野高原…澗川山ハイキング

4日目（6/7）； 円山川公苑…ボート体験

5日目（6/8）； いずし古代学習館…土偶づくり・勾玉づくり



## プールについてのお知らせ

今年度のプールについては、学校での体育授業としては実施を予定しています。

しかし、更衣での密状態による感染リスク、保護者対象の救急法の実施が難しい等の状況を勘案し、地区プールについては中止とさせていただきます。

2年連続での地区プールの中止となりますが、ご理解をいただきますようお願いいたします。

